○オダヒゲナガコバネカミキリ（写真2）

Molorchus (*Linomius*) *gracilis* (HAYASHI)

2♀♀，静岡県天竜市二俣町，15. iv. 1978

○ヤマトシロオビトラカミキリ（写真3）

Kazuoclytus lautoides (HAYASHI)

1♀，静岡県天竜市二俣町，15. iv. 1978

いずれも，寺の境内のイロハカエデ花上より採集された。この花にはカミキリが多く，同時にミヤマルリハナ17 exs.，カエデヒゲナガコバネ92♂♂46♀♀をはじめ，かなりの個体数が得られた。

末筆ながら，本種の同定の確認をしていただいた小笠原隆氏，県下での記録の有無を御教示下さった草間慶一博士，また，その際に一方的に御世話いただいた平井克男氏，そしてこの記録の発表を勧められた藤田宏氏に感謝したい。

（〒431-33 天竜市二俣町二俣 1342）

広島県でケブカマルクビカミキリを採集

山本　漢次

ケブカマルクビカミキリ *Atimia okayamensis* HAYASHI は，従来岡山・長野両県下のみで記録されていたが，筆者は広島県にて本種を採集しているので報告しておく。

2♂♂，広島県豊田郡川尻町，25. xi. 1977

1♂は切られてから1年近くたったと思われるネズミサシ *Juniperus rigida* SIEB. et ZUCC. の枯木の，樹皮下に作られた蛹室で，腹部を外側に向けて死んでいた個体であった。

編集部注）広島県下における本種の採集例は，最近，「広島虫の会会報」第16号 p. 11に報告されている（小阪敏和他，1977）。

（〒729-26 広島県豊田郡川尻町字川尻 558-6）

西表島でイシガキイトヒゲカミキリを採集

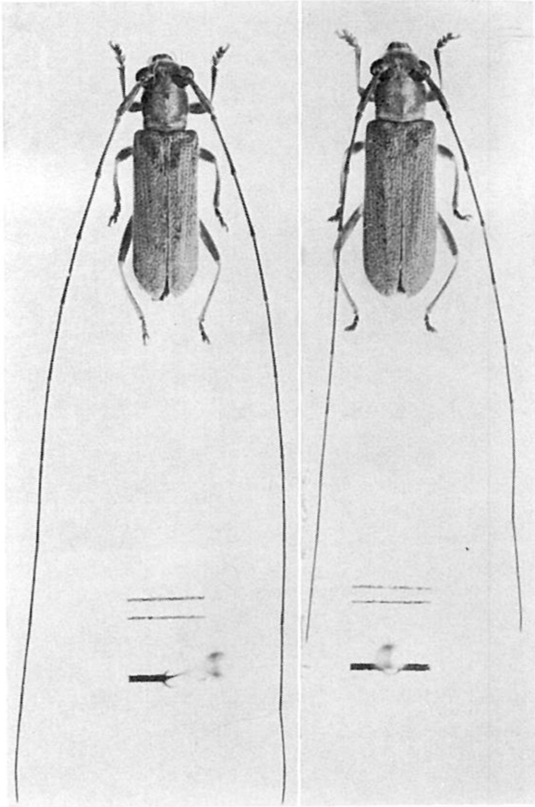
小倉　直樹

従来石垣島特産であったイシガキイトヒゲカミキリ *Serixia ishigakiana* N. OHBAYASHI を西表島で採集しているので報告しておく。

1♂4♀♀，西表島大富，18. V. 1977

大富部落の裏手で，バリバリノキのひこばえに来ていたものである。

同島からは，同じ *Serixia* 属のイリオモテイトヒゲ *S. iriomoteana* が記載されているが，1965年6月26日にウシクの森で採集された1♂(holotype) 以外に採集されていないようである。



イシガキイトヒゲカミキリ（西表島大富産）

原記載*)によれば，両種の差は体の色，触角の長さ，前胸背・上唇の形が異なる点で区別されるとあるが，上記西表島産のイシガキイトヒゲ1♂4♀♀と石垣島産の同種40数頭を比較検討していくと，この仲間は殺虫液に浸した時間によって色彩がかなり異なってくること，触角の比・長さ，前胸背・上唇の形もある程度の個体変異はあることより，記載文からはイシガキイトヒゲとイリオモテイトヒゲの決定的な違いを見い出すことはできなかった。

今回，西表島で採集した *Serixia* は，あるいはイリオモテイトヒゲとして記載されたものと同じものかも知れない。

*) N. OHBAYASHI (1970): Bull. Jap. Ent. Aca., **5** (1), pp. 3〜4

（〒114 北区王子本町 1-15-8）

御蔵島5月中旬のカミキリ

中村　俊彦

筆者は1977年5月16〜19日に御蔵島を訪れる機会があり，村の周辺と限られた範囲の採集ではあったが，下記

のカミキリを得たので報告しておく。これらはすべて，すでに記録されている種である。

1. ヒメクロトラカミキリ*
   Rhaphuma diminuta (BATES)
   多数，シイの花上。
2. アラカワシロヘリトラカミキリ
   Anaglyptus arakawae KANO
   多数，シイの花上。
3. ハチジョウウスアヤカミキリ*
   Bumetopia japonica heiana HAYASHI
   少，メダケのビーティング。
4. *Asaperda* sp. (シナノクロフカミキリに近似の種)
   多数，ハチジョウグワの枯枝。
5. ハネナシチビカミキリ
   Palausybra hachijoensis HAYASHI
   1 ex.，枯枝？のビーティング。
6. オオキハネナシサビカミキリ
   Pseudale izumikurana HAYASHI
   3 exs.，枯枝？のビーティング。
7. ハスオビヒゲナガカミキリ
   Cleptometopus bimaculatus (BATES)
   1 ex.
8. アトモンサビカミキリ*
   Pterolophia granulata (MOTSCHULSKY)
   少，ビーティング。
9. ナカジロサビカミキリ
   Pterolophia jugosa (BATES)
   1 ex.
10. トカラヤハズカミキリ*
    Uraecha gilva YOKOYAMA
    2♂♂1♀，タブの新しい枯枝。
11. オキノエラブコブヒゲカミキリ
    Rhodopina okinoerabuana komiyai HAYASHI
    1♂，燈火
12. ドイカミキリ*
    Doius divaricatus (BATES)
    多数，ヤツデ・ミズキの枯枝。
13. シラホシカミキリ
    Glenea relecta BATES
    多数，ツタを後食。
14. リュウキュウルリボシカミキリ
    Glenea chlorospila GAHAN f. *hachijonis*
    多数，ツタを後食。

以上14種であるが，5月上旬の三宅島**)と共通するものは5種（＊印）である。シイの花は満開で，トラカミキリの2種はすべてこれより採集した．*Asaperda* sp. はハチジョウグワの枯枝より得られたが，採集された所は比較的限られていた。

) 藤田・小笠原 (1977): ELYTRA, **5(1), pp. 19〜20

(〒175 板橋区高島平 2-28-1-704)

石垣島にて採集した ビロウドカミキリ属の1種について

岩橋　正

石垣島オモト岳において，今まで同島より知られていなかったと思われる *Acalolepta* を採集したので報告しておきたい。

1♀，石垣島オモト岳，11. vi. 1977，岩橋正採集

体長21 mm．一見，台湾の *A. formosana* BREUNING によく似ている。



同島からはイシガキビロウドカミキリ *Acalolepta ishigakiana* BREUNING et VILLIERSが記載されている(現在のところ，Type 標本の1♂しか得られていない) が，この種は原記載*)によると体長が12.5 mm と小さく，その他の特徴や写真から判断するとアナバネヒゲナガに近いもののようで，今回得られた個体とは別なものと思われる。

オモト岳中腹で，雨天の中，広葉樹の枯葉をビーティングして採集した。カミキリ屋は一般に石垣島へは4〜5月に多く訪れているようだが，この *Acalolepta* は6月以降に発生するため今まで発見されなかったのかもしれない。

*) BREUNING, S. & VILLIERS, A. (1973): Bull. Soc. Ent. France, **78**(½), pp. 49〜50

(〒830 久留米市南町花園 11-4)

ミヤマケシカミキリの分布追加記録

草間　慶一・多比良　嘉晃

筆者らは本誌前号（Vol. 5, No. 2, 1977）でミヤマケシカミキリ *Exocentrus montilineatus* KUSAMA et TAHIRA を記載した*)が，この種の採集記録として以下があるので追加報告しておきたい。

産地の追加として：